

企業動向調査の概要

調査時点：令和8年4月（毎年1月、4月、7月、10月を調査期として実施）

調査対象：市内企業 100社 【製造業 54、建設業 15、運輸業 6、卸・小売業 12、サービス業 13】

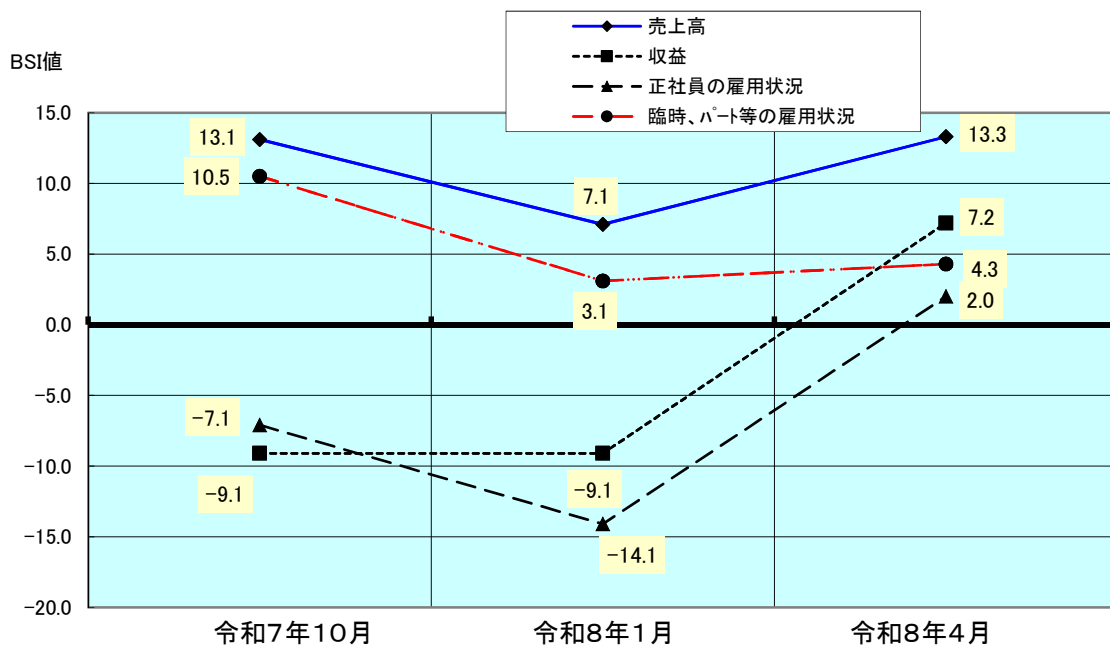
回答企業： 99社 【製造業 54、建設業 15、運輸業 6、卸・小売業 12、サービス業 12】

- 回答は、前年同期比での景況感(増加、不変、減少)による。
- 《BSI値》は、「増加」と回答した企業の割合から、「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値である。

◆動向調査の結果

【全体】

- ☞「売上高」：6.2ポイント上昇し、13.3ポイントになった。
- ☞「収益」：16.3ポイント上昇し、7.2ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：16.1ポイント上昇し、2.0ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：1.2ポイント上昇し、4.3ポイントになった。

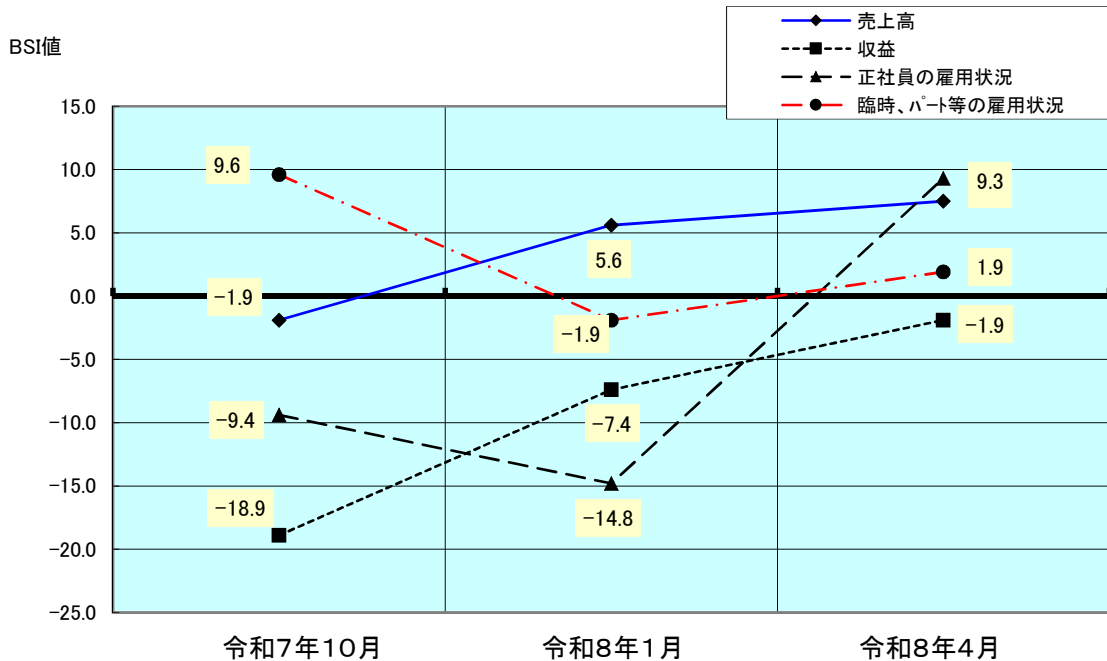


《全体の概況》

- ・「売上高」は、BSI 値が、製造業、運輸業、卸・小売業、サービス業でプラス、建設業で±0 になり、全体ではプラスであった。
- ・「収益」は、BSI 値が、運輸業、卸・小売業、サービス業でプラス、製造業、建設業でマイナスになり、全体ではプラスであった。
- ・「正社員の雇用状況」は、BSI 値が、製造業、卸・小売業でプラス、建設業、運輸業、サービス業でマイナスになり、全体ではプラスであった。
- ・「臨時、パート等の雇用状況」は、BSI 値が、製造業、建設業、卸・小売業でプラス、サービス業、運輸業で±0 になり、全体ではプラスであった。

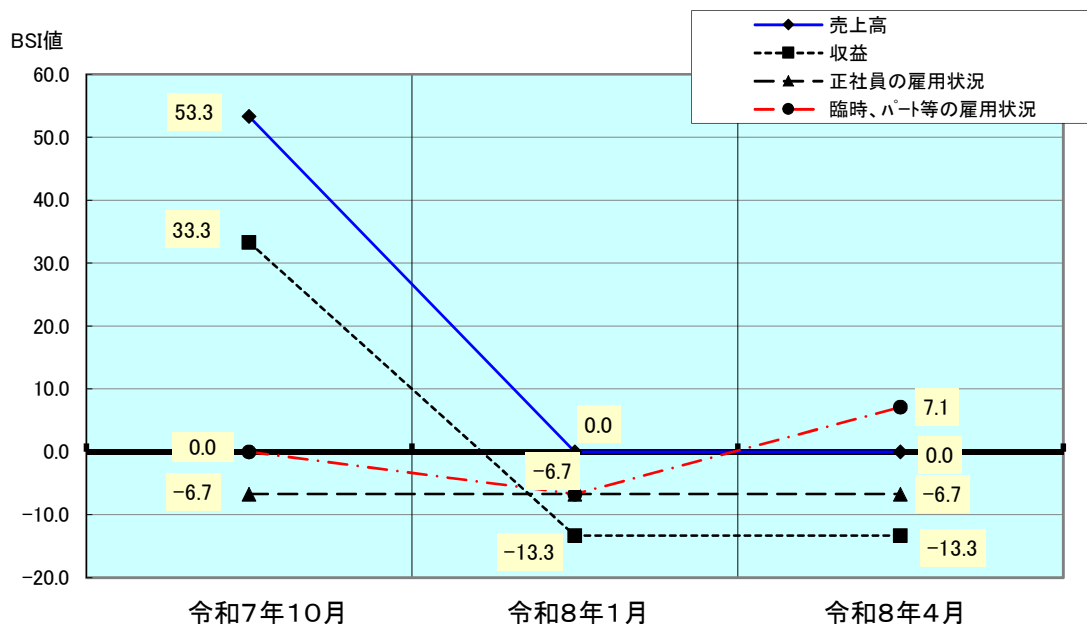
【製造業】

- ☞「売上高」：1.9ポイント上昇し、7.5ポイントになった。
- ☞「収益」：5.5ポイント上昇し、△1.9ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：24.1ポイント上昇し、9.3ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：3.8ポイント上昇し、1.9ポイントになった。



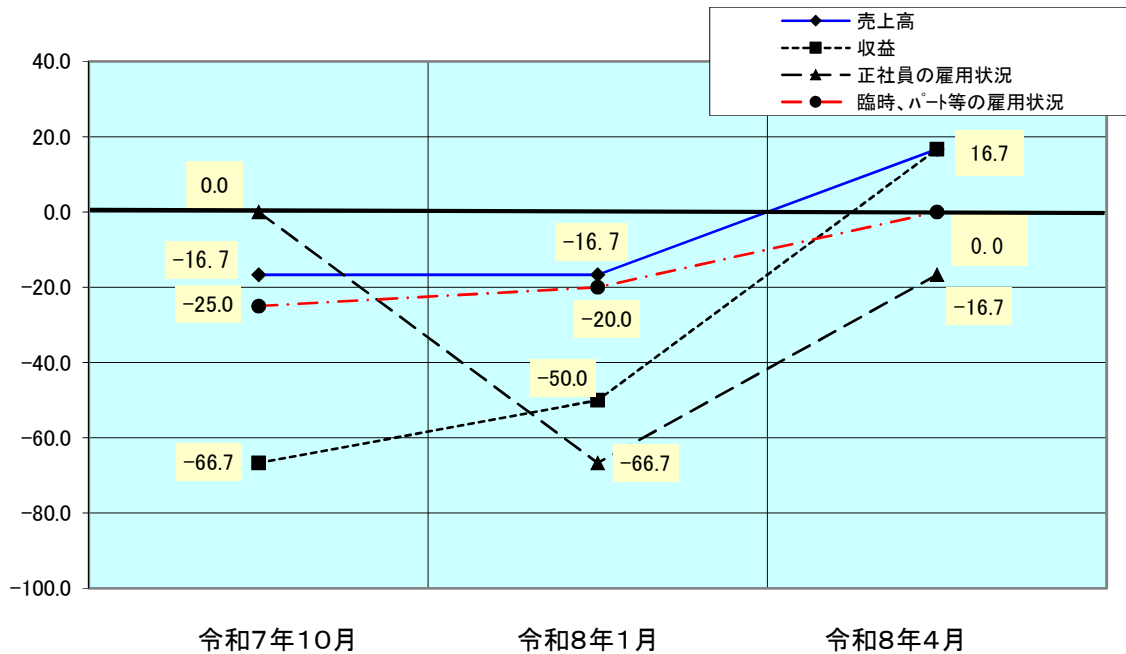
【建設業】

- ☞「売上高」：変わらず、0.0ポイントであった。
- ☞「収益」：変わらず、△13.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：変わらず、△6.7ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：13.8ポイント上昇し、7.1ポイントであった。



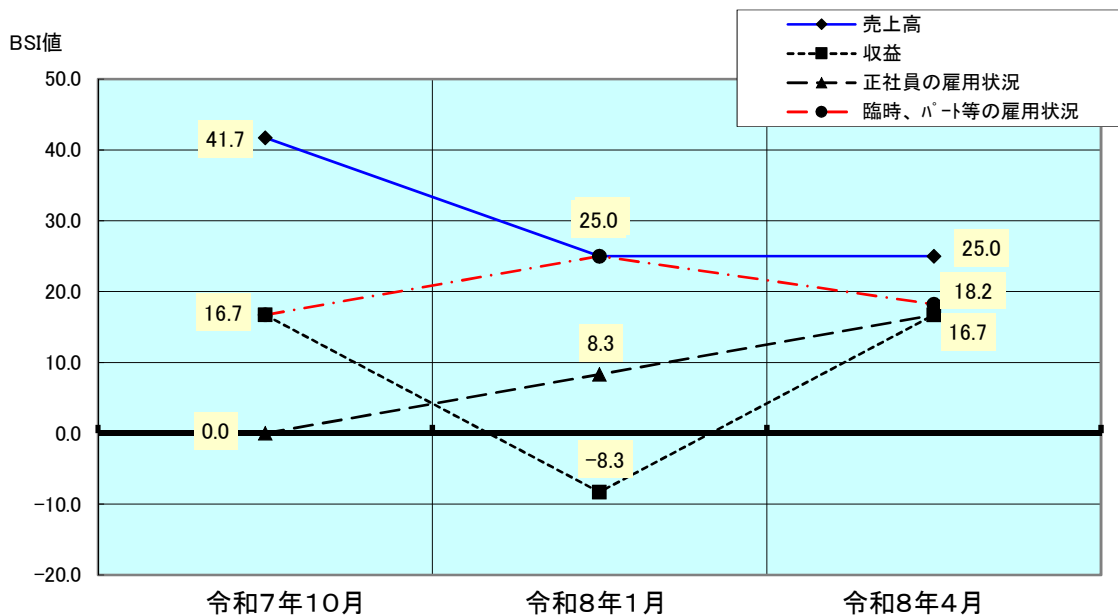
【運輸業】

- ☞「売上高」：33.4ポイント上昇し、16.7ポイントになった。
- ☞「収益」：66.7ポイント上昇し、16.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：50.0ポイント上昇し、△16.7ポイントになった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：20.0ポイント上昇し、0.0ポイントになった。



【卸・小売業】

- ☞「売上高」：変わらず、25.0ポイントであった。
- ☞「収益」：25.0ポイント上昇し、16.7ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：8.4ポイント上昇し、16.7ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：6.8ポイント下降し、18.2ポイントになった



【サービス業】

- ☞「売上高」：25.0ポイント上昇し、41.7ポイントになった。
- ☞「収益」：50.0ポイント上昇し、58.3ポイントになった。
- ☞「正社員の雇用状況」：8.3ポイント下降し、 Δ 25.0ポイントであった。
- ☞「臨時、パート等の雇用状況」：27.3ポイント下降し、0.0ポイントになった。

